

1. 介護職は、利用者が自分でしたいことが決められるように支援をします。
2. 介護職は、目が見えない人に話しかけるときの、先からからだにさわってはいけません。
3. 高齢者は飲み込む力が弱くなるので、誤嚥しやすくなります。
4. 頭皮は、からだの中で、汚れやすい部分です。
5. 入浴介護では、心臓に遠いところから体を洗います。
6. 車いすを止めているとき、必ずハンドルをします。
7. 介護職は、利用者が乗っている車いすを2台一緒に押しはいけません。
8. 看護職は注射をすることができません。
9. ベッドで食事をするとき、利用者の姿勢は側臥位がよいです。
10. 上半身の清拭は、指先から肩のほうに拭きます。
11. 麻痺のある利用者の脱衣介護をするとき、健側から服を脱ぎます。
12. 介護職は、利用者の居室で排泄の介護をするとき、カーテンを閉めなくてもよいです。
13. 利用者は臥床の時間が長くなると、歩く力が強くなります。

14. 介護職は利用者の食事介助のとき、あごが上に向いていないことを確認します。

15. 血圧計で、毎日違った時間に計測するほうがよいです。

16. 認知症の人の中には「財布を取られた」などの物盗られ妄想を抱く人もいます。

17. 利用者のベッドのシーツは、汚れていなければ交換しなくてもよいです。

18. 顔を拭くとき、温かいタオルで拭きます。

19. 介護職は利用者と目線をあわせて会話するようにします。

20. 高齢者が発熱したときは、発熱症状が出にくいです。

かいごぎのうじっしゅうひょうか しけん
介護技能実習 評価試験
Kaigo ginō jisshū hyōka shiken

(しよきゆう) がっか しけんもんだい かいとうようし
【初級】学科試験問題 解答用紙
【Shokyū】 Gakka shiken mondai kaitō yōshi

じゅけんばんごう 受検番号 Juken bangō	
なまえ かたかな 名前 (カタカナ) Namae (Katakana)	

もんだいばんごう 問題番号 Mondai yōshi	こたえ 答え Kotae
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	

もんだいばんごう 問題番号 Mondai yōshi	こたえ 答え Kotae
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	